

両毛広域生涯学習情報誌

ASKOTM

あすこっとむ
vol.9

イベント情報2017



生涯学習のマスコット
「マナビィ」

両毛広域生涯学習ネットワーク推進協議会って何？

足利市、佐野市、桐生市、太田市、館林市、みどり市の6市で構成され、両毛地域という日常生活圏内での広域学習ネットワークの構築に向けて結成したものです。
事業・情報・施設など、様々なネットワーク化について検討、研究、実践をしています。



編集
発行

両毛なっと
両毛広域生涯学習ネットワーク推進協議会



足利市

足利学校

『足利市の教育目標』があるまち

☆足利市の教育目標について

「足利市の教育目標」は、多くの市民の皆さんのご協力をいただき、昭和 56 年に設定されました。

この教育目標は、家庭教育や学校教育、社会教育などの教育のすべてをまとめて作られており、内容を大きくとらえると 7 つの柱に分かれます。この

内容の柱ごとに年齢別に区分された乳幼児期から児童期、青年期、壮年期、高齢期までの各発達段階に即した人生各期にわたる全部で 70 の目標と、その具現化のための具体策及び教育機能連関から成り立っています。

「足利市の教育目標」には、市民の皆さんのが自由に自立しつつ、さらに広い社会性を身につけ、思いやりと生きがいに満ちた心豊かな市民になってきていただきたいとの願いが込められています。



足利市イメージキャラクター『たかうじ君』

☆教育目標と生涯学習

「足利市の教育目標」は、家庭や地域、学校、職場、行政が連携を図りながら、市民一人ひとりが、自分に合ったそれぞれの目標を立て、自ら主体的に実践していくための教育的基礎資料として作られています。

このため、この教育目標を参考にして、自分や家庭の学習目標などを立て、家庭や地域、職場などで実践することが必要となります。

生涯学習は、市民の皆さん一人ひとりが必要に応じて、主体的に取り

組むべきものであり、その学習目標も自分に合ったものを決定することが基本となります。

本市では、この「足利市の教育目標」の具現化を図ることが、生涯学習社会の実現に通じることと位置づけて、その推進に努めています。

☆足利市の教育目標 7 つの柱☆

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 郷土の自然や文化財の愛護と文化の振興 | 5. よき職業人の育成 |
| 2. 健康・安全の保持増進 | 6. 主体的な生活態度の育成 |
| 3. 社会連帯感の育成 | 7. 国際社会に生きる日本人としての自覚 |
| 4. よき家庭人の育成 | |

☆紹介します！



Summer Teaching Program (STP)

上智大学英語学科の学生によるサマーティーチングプログラム (STP)。夏休み中の 1 週間を利用し、市内の小学 5 年生～中学 3 年生を対象に、大学生が考えたプログラムで楽しく英語を学んでいます。

足利市生涯学習センターを会場に、英会話の学習はもちろん、歌やダンス、料理や運動会などの多様なプログラムにより英語の楽しさを伝える STP は、毎年 100 名程参集する人気の事業です。

学校ボランティア出前市

「授業参観から授業参加へ！」を目指し、「子供たちの教育のために役に立ちたい！」という熱い思いを持った学校ボランティア（地域住民）登録者による、学校の教育活動を支援する『学校ボランティア出前市』。学校ボランティアが一同に会し、学校との協働によって、普段の授業では体験できない手話や絵手紙、箏、茶華道など、様々な体験学習を実践しています。

地域住民が学校の教育活動に関わることで、地域の教育力が向上し、地域の活性化や学校を核とした地域づくりにも繋がります。



足利市教育委員会事務局生涯学習課(足利市生涯学習センター内)

足利市生涯学習センターホームページ

<http://www.city.ashikaga.tochigi.jp/site/gakusyu~c/>

TEL

0284-43-1311

FAX

0284-43-1315

E-mail

syougai@city.ashikaga.lg.jp



佐野市

私らしさ このまちに 咲かせます
楽習と参画のまち 佐野

活躍しています！「**楽習講師**」

楽習講師は、佐野市民の皆さんの学習活動をボランティアで支援する「生涯学習ボランティア講師」です。

平成29年4月1日現在で、154名および43団体の楽習講師が登録し、歴史・手芸・美術・体操・ダンスなど、さまざまな分野で活躍しています。

○楽習出前講座○

楽習講師や市の職員が市民の皆さんのリクエストに応じて出向き、講座やワークショップを行います。

「講師編」「行政編」合わせて200以上のメニューがあります。



デコパージュ教室

相続・遺言セミナー



小学校での茶道体験教室



危機管理課による防災講座

○楽習講師企画講座○

楽習講師が自ら企画・運営する講座です。様々なジャンルが開催され、初心者の方でも気軽に参加できるので生涯学習のきっかけづくりに最適です。

「**楽習（がくしゅう）**」とは

「楽しく学習する」という意味の造語です。「楽」は「ラク」という意味ではなく、「本当の楽しさ」という意味を持っています。生涯学習は個人の自発的意思による自由な活動であり、これを楽しく行うことを佐野市では「楽習」と表現しています。



全国学びとまちづくりフォーラム in 佐野2017 を開催しました！

平成29年3月4日(土)～5日(日)に佐野市文化会館を主会場として、「全国学びとまちづくりフォーラム in 佐野 2017」が開催され、2日間で約3,600人が来場しました。

フォーラムでは、全国各地から学びを活かしたまちづくり活動を実践する団体や自治体が8つのテーマに分かれて事例発表を行う分科会や、シンポジウムなどが行われました。

また、同日程で楽習講師が日頃の成果を発揮する「楽習講師フェア」と市民の創作活動の発表の場である「静のアート作品展」も開催され、来場者を楽しませました。



シンポジウム



静のアート作品展

お問い合わせ先

佐野市教育委員会生涯学習課

〒327-8501 栃木県佐野市高砂町1番地

TEL **0283-20-3109** FAX **0283-20-3032**
E-mail gakusyu@city.sano.lg.jp



桐生市

市民主導でまちづくり！
生涯学習桐生市民の会を中心に！



桐生市の生涯学習

桐生市の生涯学習は、よりよい地域社会づくりへの市民の活発な活動こそが生涯学習の姿ではないかと考え、生涯学習の目標を「まちづくり」に置き、「自分さがし　出会いさがし　ふるさと夢さがし」をキーワードに、生涯学習桐生市民の会が中心になって推進しています。市民が様々なことを学び自らを高め、問題意識を持って様々な角度からまちづくりに取り組むことで、まちが発展すると考えます。生涯学習は「承り学習」ではなく、各人の生涯にわたる自発的な学習活動で、その推進にあたっては市民自らが考え方行動していくことが大切であり、そうした進め方をとらないかぎり、真に市民の間に根付いた生涯学習社会を実現させることはできないと考えるからです。

「桐生を好きな子供の育成と生涯学習の推進」を柱として、桐生を好きな子供の育成を目的とした「桐生キッズカレッジ 大好きりゅう 体・見・楽・考」等の特色のある事業を展開していく他、各地区公民館を主な活動拠点として、生涯学習推進委員がそれぞれの地区の特色を活かした生涯学習活動を展開しています。

生涯学習桐生市民の会

生涯学習桐生市民の会は、平成3年10月に発足し、生涯学習関係団体から推薦された出向者、地区公民館長から推薦された生涯学習推進委員、有識者などで構成されています。複数の目的別委員会があり、生涯学習活動を通してのまちづくり・ひとつづくりを進めるための活動を続けています。

桐生市民なら誰でも自由に入退会できますので興味のある方は事務局までお問い合わせ下さい。



第15回生涯学習市民フェスティバル



文化会館と遊ぼう！2016

生き生き市役所出前講座

「生き生き市役所出前講座」は平成12年1月から始まり、市民の皆さんが必要な知識や情報を学ぶ機会を提供するため、市役所の仕事を職員がわかりやすく説明しています。市役所を身近に感じ、市民の皆様の暮らしとのかかわり合いをより理解していただけるよう、様々な工夫をしています。

平成27年度の実績 全213件実施、全9,289人受講

平成27年度の講座実施ベスト3

1位 命を守る！～応急手当とAED～ 95件実施、3,638人受講

2位 人権教育出前講座～みんなの人権を守るために～ 17件実施、1,336人受講

3位 消費者啓発出前講座 11件実施、577人受講



生き生き市役所出前講座 100人アンケート

公民館情報は、ホームページでも確認OK♪

桐生市のホームページにて、市内16箇所の公民館の「施設案内」「公民館だより」「サークル一覧」等の情報を確認することができます。また、各公民館において利用者登録の手続きをすると、施設の予約をすることができます。ぜひ、ご活用下さい。



お問い合わせ先

桐生市教育委員会生涯学習課

TEL 0277-46-1111(内線)
FAX 0277-46-1109
E-mail shogai@city.kiryu.lg.jp



太田市

～人と自然にやさしく、
品格のあるまち太田～

おおた家庭の日

健全な家庭づくりを推進するため、毎月第1日曜日を条例により「おおた家庭の日」と定めています。子どもにとって「家庭」とは、生まれて最初に経験する「社会」です。家族の一員として過ごした時間や様々な経験、家族間のコミュニケーションが、その後の人間形成に大きく作用します。

家庭の日には、例えば、家族みんなで料理に挑戦。家族そろって記念撮影。家族の会話の時間を大切に。家族は“かけがえのない”存在。家族のきずなを深め、あたたかい家庭を育む日として、理解促進を図っています。



市民教室

太田市では、市民のひとりひとりが学ぶことの楽しさや素晴らしさを知り、知識を広げ、深め、高めることができるよう、各地区の行政センターや社会教育総合センターなどで様々な講座や学級を開催し、楽しく安心して学べる機会を提供しています。



収蔵美術展

芸術や文化を感じ、親しんでもらうため、太田市で収蔵している約2,000点の美術工芸品の中から厳選した作品を無料で公開展示する『太田市収蔵美術展』を開催しています。市民だけでなく市外からの来場者もあり、多くの方から好評を得ています。(不定期開催)



視聴覚教育ライブラリー

視聴覚教育に関する教材及び、機器の貸し出しを行っています。教育メディア研修事業として16ミリ映写操作技術認定講習会の開催、また、教育を目的とした映画を上映する親子映画会を開催しています。(各・年1回の開催)



生涯学習振興大会

太田市では、中・高年齢者を対象に、地域活動に積極的に参加し、地域の方などの世代間交流等の活動を通して、いきがいのある生活をおくっていただくことを目的とした事業を行っています。地域のみなさんが自主的に活動することにより、満足感や充実感を味わってもらうことも目的のひとつです。年度末に開催する『生涯学習振興大会』で、この活動の成果を各地区の協議会による事例発表として行っています。



太田市マスコットキャラクター
『おおたん』

お問い合わせ先

太田市市民生活部生涯学習課
太田市ホームページ
<http://www.city.ota.gunma.jp>

TEL **0276-22-3442**
FAX **0276-22-3488**
E-mail 017500@mx.city.ota.gunma.jp



館林市

学ぶよろこびや
豊かな心を育むまち



ponちゃん

「ふるさとづくり市民フェスティバル」

多様な場所で展開されている市民の学習活動を公開するとともに、新しいふれあいや交流等をおおして、生涯学習の一層の振興を図ることを目的として開催しています。

会場では、舞台発表や作品展示、子どもから大人まで楽しめる体験コーナーなど、イベントが盛りだくさん。家族や友だちといっしょに、気軽に参加してみませんか？



展示発表



舞台発表



体験コーナー

「市民大学～生きるということ～」

市民大学講座は各分野で活躍している方々を講師と招き、その経験や知識を通して、現代社会における様々な必要課題への市民の学習意欲を高めることを目的として開催しています。

平成28年度は「生きるということ」を学習テーマとし、各講師の方々に講演していただきました。

第1回 講師：戸田奈津子（映画字幕翻訳者）



第2回 講師：小幡洋次郎（レスリングオリンピック金メダリスト）

第3回 講師：森永卓郎（経済アナリスト・獨協大学教授）

第4回 講師：柳家小菊（粋曲）

第5回 講師：栗城史多（登山家）



「子育て支援すくすくサポート隊」

すくすくサポート隊は、サポート隊のメンバーといっしょに遊びながら、育児についての話し合いや相談、子育ての仲間づくりなどの支援をしています。

市内5カ所の公民館で開催しています。

お子さんといっしょに遊びに来ませんか？



お問い合わせ先

館林市教育委員会生涯学習課

館林市ホームページ

<http://www.city.tatebayashi.gunma.jp/soshiki/shogaku/>

TEL 0276-72-4111(内線224)

FAX 0276-74-9677

E-mail shogaku@city.tatebayashi.gunma.jp



みどり市

輝くひと 輝くみどり
豊かな生活創造都市

みどり市では、平成28年に策定した「第2期みどり市生涯学習振興計画」をもとに、「いつでもどこでもだれでも自由に学べる生涯学習社会の実現」をめざした施策を実施しています。みどり市の特色ある取り組みの一例をご紹介します。

みどり市生涯学習大会

多くの市民が様々な内容、方法、場所で活動・実践している生涯学習活動の参考になるような、新たな情報を得る時間を共有しながら、その重要性を再認識するとともに、今後の活動をより豊かなものにしていくことを目的として開催しています。

また、文化・スポーツ分野で活躍をした児童・生徒及び市民の功績を顕彰するみどり市教育委員会表彰も併催します。



【写真】

- ①生涯学習講演会。国連開発計画親善大使である紺野美沙子さんが講演。夢を持つことの大切さについて語られました。
- ②みどり市教育委員会表彰。
- ③市内を中心に活動を行う「エンジェルベル」によるハンドベル演奏。

みどり市どこでも出前講座



市民の学習活動に役立てるために、約65講座を用意して実施しています。団体やグループの学習会やイベントなどに市職員がうかがい、みどり市の行政・福祉・教育などの仕組みや、専門的知識の情報を届けし、市民の主体的な学習活動に役立てるとともに、市民と職員のコミュニケーションを図る機会となっています。

昨年度は、約2,500人以上の方が利用し、受講者から好評です。

人気ランキング



No.1 消費生活講座

No.2 星野富弘美術館(朗読、実技)講座

No.3 健康づくりは食卓から(調理実習)



みどり市公民館

みどり市内には、公民館が3町3カ所あります。それぞれが地域の特色を活かしながら、生涯学習活動を行うとともに、みどり市としての一体感を醸成できるように努めています。

笠懸公民館 ☎ 0277-76-2211

会議・音楽・料理・工芸・軽スポーツなどができる部屋と設備が整い、ギャラリーは個展やグループ展などに利用できます。また、講座を開催し、市民の交流の広場として、個人でも団体でも気軽に利用できます。

大間々公民館 ☎ 0277-76-2310

みどり市立厚生会館内にあり、学級・講座・イベントなどを開催しています。

東公民館 ☎ 0277-97-2721

市民を対象とした各種教室を行っています。

お問い合わせ先

みどり市教育委員会社会教育課
みどり市役所ホームページ
<http://www.city.midori.gunma.jp/>

TEL 0277-76-9846
FAX 0277-76-1954
E-mail shakai-k@city.midori.gunma.jp

ASKOTM (アスコットム) って何?

足利市のA、佐野市のS、桐生市のK、太田市のO、館林市のT、みどり市のM、それぞれの市のアルファベットから頭文字をつなげてつくった造語です。県域を越えた両毛6市の連携により、「いつでも、だれでも、どこでも必要に応じて学べる」地域づくりを目指しています。

主な活動

- 各市の生涯学習イベントに両毛6市コーナーを設けてのパネル展示
- 各市の公民館職員研修、交流
- 生涯学習情報誌(ASKOTM)、イベント情報誌の発行
- 両毛6市合同イベントの企画



お問い合わせ先

施設名	住所	電話番号
足利市教育委員会 生涯学習課	〒326-0052 栃木県足利市相生町1-1 (足利市生涯学習センター内)	0284-43-1311
佐野市教育委員会 生涯学習課	〒327-8501 栃木県佐野市高砂町1	0283-20-3109
桐生市教育委員会 生涯学習課	〒376-8501 群馬県桐生市織姫町1-1	0277-46-1111
太田市市民生活部 生涯学習課	〒373-0025 群馬県太田市熊野町23-19	0276-22-3442
館林市教育委員会 生涯学習課	〒374-8501 群馬県館林市城町1-1	0276-72-4111
みどり市教育委員会 生涯学習課	〒376-0101 群馬県みどり市大間々町大間々235-6	0277-76-9846